

A3595 東京メトロ8000系 更新車 8107編成 10両セット

予価：¥53,900 (本体価格¥49,000)

ブックケース入 (カートン入数：12)

**商品形態** Nゲージ塗装済完成品 (主素材：ABS樹脂製)

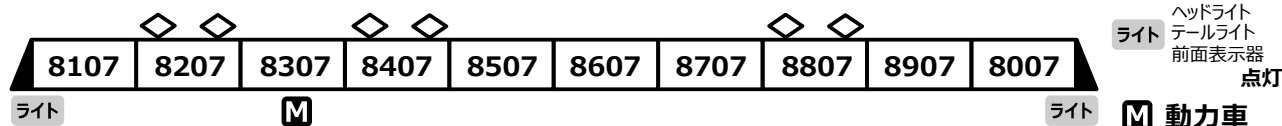
対象年齢14歳以上

実車紹介

営団 (現、東京メトロ) 8000系は1981年半蔵門線向けに登場した車両です。前面形状は6000系・7000系をさらに洗練した額縁型で、行先表示器・ライトケースなどが一体的にデザインされています。また、東急新玉川線・田園都市線に乗り入れを行い東急8500系と取り扱いを合わせるためワンハンドルマスコンを採用しています。当初は6両と8両があり運用が分かれていました。1988年以降順次10両化が行われ1994年に完了しています。初期に製造された車両は非冷房でしたが後に冷房化されました。2003年に押上まで全通し、東武伊勢崎線 (現、スカイツリーライン)・日光線にも乗り入れるようになりました。2004年より大規模改修 (更新工事) が行われ、室内化粧板の交換、制御装置をサイリスタチョッパからVVVFインバータ制御に交換、ドア窓が大きい側面ドアへの交換などが行われイメージを一新しています。

2021年には後継車18000系が登場し置換えられ廃車が発生しました。2026年現在置換えが進み2編成が最後の活躍を続けています。

東京地下鉄株式会社商品化許諾済

編成図**商品概要**

- マイクロエース私鉄電車シリーズのさらなる充実
- 今後の去就が注目される東京メトロ8000系を新仕様で製品化！
- 6000系・7000系とは異なるボディを専用金型で再現
- 先頭車のアンテナは逆L型1本のみで側面戸袋部のナンバーは無し
- 新規作成した車両以外はA3581/3582(2019年7月出荷)を基にした製品

※一部車両の床下機器など部品共用のため
実車と異なる部分があります

※外幌は取付いたしません、ご了承ください

●05系に類似した
ボディ形状の
8607と8707を
新規作成！



Photo:工藤 新二

画像の加工・複製・二次使用を禁止します

※画像はイメージです 製品とは異なります



画像の加工・複製・二次使用を禁止します

Photo:工藤 新二

付属品

シール

オプション

室内灯



幅広室内灯

(G0001/G0002/G0003/G0004)

カプラー



マイクロカプラー 自連・グレー

(F0004) ※運転台寄りには取付出来ません



株式会社 マイクロエース

TEL : 048-444-2944

FAX : 048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください
本資料の改変、写真およびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します
記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです